

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

MSW ニュース 12月号

2014年12月1日発行

事務局：大浜第一病院

〒902-8571 那覇市天久 1000 番地

TEL (098) 866 - 5171

FAX (098) 864 - 1874

E-mail t-matayosi@ns.omotokai.jp

編集：川満 慎吾（ハートライフ病院）

## 第51回九州医療ソーシャルワーカー研修会(おおいた大会)に参加して

豊見城中央病院 仲地 貴弘

去る11月1日2日にMSWの可能性～継承と変革が生み出す未来に向かって～と題して第51回九州医療ソーシャルワーカー研修会おおいた大会が開催されました。会期中はあいにくの空模様でしたが、会場のホルトホール大分のエントランスホールでは「OITA サイクルフェス!!!2014」が開催され大賑わいでした。私はというと、福岡空港から大分駅までの移動で電車酔いになり、研修会場到着時点では二日酔い状態でした(汗)。

初日は特別講演と貴重講演が開催。

特別講演では、ザ・リッツ・カールトンホテルカンパニー元日本支社長、現在は「人とホスピタリティ研究所」代表の高野登氏による、『型』から入る仕事術～今、リーダーが持つべき仕事の『型』とは～であった。近年、医療業界でもよく聞かれる言葉に「サービス」と「ホスピタリティ」がある。同義語として使われることが多いが両者はまったく異なる概念であることを学んだ。「サービス」とはマニュアルや規則等、説明つくものであるが、「ホスピタリティ」は相手の望むのも提供することであり言葉で説明できるものではない。医療機関で働く者として、患者さんの顔色や仕草、表情等を敏感に感じ取り、サービスを超えたホスピタリティが提供できることが今後重要になるのではないかと感じた。

2日目はワークショップD「地域包括ケアシステムMSWに求められる役割とは何か」に参加。厚生労働省医政局地域医療計画課の早坂由美子氏による特別報告後、大分県庁地域包括ケア推進班の田井祐二氏による大分県での取り組みについて発表。

大分県は人口117万人で高齢化率は28.6%で全国平均を上回っている。それに伴い介護保険料は全国で9番目に高く平均5,351円となっている。大分県の予算に占める介護報酬額はかなり深刻であり、大分県が地域ケア会議に力を入れるきっかけとなっている。新規で介護保険を申請し要支援の認定を受けた高齢者が更新時に介護区分が改善している率が6.5%と低いことに着目し①サービス内容の見直し、②ケアマネジャーのケアマネジメント力向上を目的に地域ケア会議を導入した。全市町村で積極的な地域ケア会議が開催されたことにより介護給付費の伸

### CONTENTS

第51回九州医療ソーシャルワーカー研修会に参加して	1～2
イベント参加報告	2～3
めだかの学校参加報告書	3
新入会員挨拶	3
理事会議事録	3～5
研修部よりお知らせ	5
はいさいワーク	6
コラム	7～8
編集後記	8

び率が全国と比べ減少している。要支援者の改善率も 6.5%から 8.2%へ上昇。中でもモデル3市ではもともと改善率 7.5%と他市町村と比べて高かったが、地域ケア会議導入後 10.1%と大幅に改善している。改善率アップの結果から、地域ケア会議が一定の効果をもたらしていることが伺える。大分県では全市町村で積極的に地域ケア会議開催されている。平成25年度は開催回数322回、検討件数:1,213件、参加総数:7,133 目の実績である。

夜はもちろん『酒』です。各県から 100 名以上を超える MSW が参加した情報交換会はスタートからエンジン全開。地元の美味しい料理と『酒』、そして各県の楽しい余興で大盛り上がりでした。

学び多き 2 日間を沖縄県の医療ソーシャルワーカー協会を代表する方々と一緒にできたことが何よりの成果でした。この場を借りて、皆様ありがとうございました。来年もぜひ!?



## 「ご存じですか？医療と介護の仕組みとお金 ～住み慣れた地域で自分らしい暮らしをするために～」イベント参加報告

大浜第一病院 當銘由香

去った 10 月 13 日（祝）にイオン具志川店にて、当協会初の助成金を利用した地域住民向けのイベントを開催しました。今年度、当協会では（公財）沖縄県保健医療福祉事業団（今、数字が書かれた T シャツの集団が並ぶコマーシャルをしている団体）が実施している「健康づくり運動実践活動団体助成事業」を受け、医療や介護の正しい知識を知ってもらうこと、さらには私たち MSW という職種を広く地域住民に認知してもらうべく普及活動の一環としてこのイベントを実施しました。

地域住民の「知りたい」「聞きたい」「気になる」に焦点を当て、医療や介護の知識をクイズに参加しながら理解してもらえるように工夫し、正解者には福祉作業所の作品（シュシュやせっけん、コースターなど）を景品としてプレゼント。参加者に「知識」と「景品」の二つのお土産を持って帰れるようにしました。

イベント当日は、大型台風が去った直後ということもあり、会場のイオン具志川店には来店者が多く、子供連れの親子や買い物にきた友達同士、高齢者、家族連れなどが私たちのイベントにも参加して下さり、クイズの参加者が 213 名、来場者はそれ以上になっていました。

今回は、会場のセキュリティー上の問題もあり、希望者全員にスタッフとして参加してもらうことは難しい状況もありましたが、めだかの学校・めだかの放課後のメンバーを中心にスタッフとしてお手伝いをして頂き、初のイベントとしては成功に終われたと思います。

このイベントに参加し、地域住民はそもそも病気や介護が必要な状態にならないと医療や介護の制度や知識を「知る」機会も少ないということを改めて知ることができました。

2025 年問題を目前に、機能分化や制度の細分化などが急速に進み、医療難民・介護難民が多く発生

することが危惧されています。

医療・介護難民を一人でも減らすべく、適切な医療・介護を住民が選択できるよう正しく新しい知識を提供することも私たちMSWの役割の一つだと考えます。

日頃関わる患者や家族だけではなく、地域住民に私たちMSWの存在を周知してもらえよう、機会があればまたこのようなイベントを企画・開催していきたいと思えます。



## めだかの学校参加報告書

琉球大学医学部付属病院 的野由紀

11月18日(火)与那原中央病院にて開催されました、めだかの学校に参加してきました。今回は特定機能病院について、私の先輩でもあります琉大病院の石郷岡美穂さんに講義して頂きました。

特定機能病院は1992年の医療法改正で制度化され、役割としては①高度な医療を提供する②高度な医療の開発と評価③高度医療に関する研修を行うということがあげられました。国内に86施設あり、その中に琉大病院が入っています。県内唯一の特定機能病院として琉大病院のMSWが目指す姿として臨床・研究・教育であるということについても石郷岡さんから説明を受け、現場で働くものとしての役割を改めて見直す機会となりました。他のMSWの皆様方とも交流することができて貴重な時間になりました。ありがとうございました。

## 新入会員挨拶

沖縄県立北部病院 仲田 二滝

初めまして、県立北部病院 MSW の仲田二滝と申します。出身是那覇で、琉球リハビリテーション学院卒業です。今年、社会福祉士に合格し、4月から地域医療連携室で勤務しています。以前身内が病気をしたときに、MSWの方と関わり、自分も相談員として患者さんや家族を支えていきたいと思いMSWになりました。退院調整や、相談支援等で患者さんへ十分な支援が出来るようになることが自分の役割だと考えています。MSW協会等のネットワークを通じて多くのことを学びよりよい支援が出来るように日々努力していきます。まだまだ頼りないですがどうかよろしくお願ひします。

## 平成26年11月運営委員会議事録

参加者：樋口、新垣（司会）、又吉、島袋、當銘、香村、望月、奥平、安慶名、新城（記録）

### \*研修部：望月（ハートライフ病院）

#### ■中堅者研修の報告

アンケートを集計して先生へも報告している

■宿泊研修について（勇美記念財団助成）

- \* 日程：11月22日（土）、23日（日） 場所：勝山病院
- \* 第1回 いのちとこころとくらしをサポートする在宅医療研修会  
主催：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会  
「本人・家族・多職種で行うカンファレンスのポイント」  
～MSWとケアマネの専門的視点を共有する～
- \* 講師：片岡靖子氏（久留米大学）
- \* 宿泊先：リゾネックス名護 懇親会も名護市内予定

参加者：56名（MSW46名、ケアマネ10名）参加予定

■12月の定例会

日程：12月6日（土）

内容：沖縄がんこころのケア研究会に振り替え予定

■めだかの放課後 12月1日（月）

■初任者研修について

平成27年1月18日（日）・25日（日）予定  
プログラム・内容について、また講師を検討中  
申し込み用紙はMSW協会入会の病院へは配布済み  
非会員については入会を条件に受講可能とする

■勇美記念財団の研修について

12月9日にケアマネ協会と打ち合わせ予定。  
3回の研修についての提案あり  
在宅医療をテーマに研修会を開催していく  
離島での研修、ワークショップ

■その他

在宅医療を支える人のための研修会  
日時：平成27年1月12日（月）13時～

**\*広報部**

12月号の編集担当：川満氏（ハートライフ病院）  
平成27年1月より高額医療費上限の区分が現在のABC3段階からアイウエオの5段階に改正、  
沖縄県内の地域包括ケア病棟についてのトピックを広報誌へ記載予定

**\*社会活動部**

報告なし

## \*事務局

新規会員：2名

\*保健医療福祉事業団の助成金事業の報告済

\*在宅医療連携にかかるシステム構築に関わる委員会に新垣氏参加

来年の4月にはスタートさせたいとの意向

アセスメントに必要な要項を持ち寄って様式を作っていく

それぞれの病院のアセスメント様式を12月10日までに新垣氏へ提出してほしい

MSWらしいアセスメント項目を入れていく

次回理事会：12月15日(月) 18:30～ 司会：又吉 書記：安慶名 連絡係：新城



## ～平成26年12月研修部のお知らせ～

### 定例会

日時：12月6日(土) 14:00～16:40

場所：那覇市立病院 3階講堂 (那覇市古島2-31-1)

内容：第55回 沖縄がん心のケア研究会

テーマ：「今に寄り添う」

第1部ミニレクチャー：「緩和ケアにおける医療ソーシャルワーカーの役割」

講師：島袋恭子氏(那覇市立病院)

第2部グループディスカッション：「今に寄り添う」

講師：荷川取尚樹氏(花あかり居宅介護支援事業所 所長)

※詳細は別紙の案内をご確認ください

### めだかの放課後

日時：平成26年12月1日(月) 19:00～20:30

場所：中頭病院 2階会議室 (沖縄市知花6-25-5)

内容：①初任者研修の打ち合わせ

②研究発表・セミナーの報告

③その他

### めだかの学校

日時：平成26年12月9日(火) 19:00～20:30

場所：与那原中央病院 2階第一会議室 (与那原町字与那原2905)

内容：苦情対応について

講師：古見寛子氏(大浜第二病院)

1月の予定：初任者研修会が開催されます。1/18(日)・1/25(日)の2日間。

まだ受講していない方は是非受講ください。

詳細は別紙の案内をご確認ください。

1. 那覇市立病院 契約職員：医療ソーシャルワーカー

採用職種	医療ソーシャルワーカー（社会福祉士） ※総合相談センターにて勤務	
業務内容	医療ソーシャルワーカーとしての職務全般	
採用人数	1名	
応募資格	(1) 社会福祉士の国家資格を保持していること (2) Word,Excel の基本操作が可能であること ※上記に加え、急性期での経験がある方、また精神保健福祉士保持者がより望ましい	
契約期間	入職可能日より～平成 27 年 3 月 31 日（年度契約、更新あり）	
給料	日額制、賞与有（年 44 日分）、資格取得後の経験年数により昇給します	
	経験年数 1 年未満	日額：7,600 円 賞与：334,400 円（年）
	経験年数 1 年以上 3 年未満	日額：8,260 円 賞与：363,440 円（年）
	経験年数 3 年以上 5 年未満	日額：8,530 円 賞与：375,320 円（年）
	経験年数 5 年以上	日額：8,800 円 賞与：387,200 円（年）
	※賞与は在職期間による割落としがあり、上記金額を保証するものではありません。	
勤務	原則 8：30～17：15/月～金（部署により早出あり）	
手当	賞 与：有り（年 2 回 計 2 ヶ月分※在職期間による割り落としあり） 通勤手当：有り（実態に応じ非課税の範囲内にて支給。当院規程による） ※2km 以上から 退職手当：無し	
年金・保険	厚生年金、協会けんぽ、雇用保険、労災保険	
備考	職員用駐車場：無し ※バイク通勤の場合、敷地内指定スペースに駐輪可能（有料）	
応募方法	電話にて面接の日程調整を行います、面接時に履歴書を持参してください	

【採用担当者】

総合相談センター 樋口（ひぐち）  
 098-884-5111（内線 8220）  
 平日 9:00～17:00（12:00～13:00 除く）

●「ツールドおきなわに、出るおつもりですか？」・・・

Tさん（男性）は59歳、外来待合室で無精ひげをはやし、うつむき加減で腰かけていました。MSWは、担当医よりTさんは来月入院をして検査の結果次第では、ペースメーカー埋め込み術を行うことになるので関わるように、との指示を受けていました。MSWは、淡々と更生医療・身体障害者手帳申請の案内をしました。

入院当日、Tさんの部屋を訪ねました。Tさんは、病室の窓から見える風景をスケッチしていました。そのクオリティの高さから“この方は、ただ者じゃないな”と感じました。話しをすると学校で美術を教えながら、沖展へ出品するほどの実力者。暇さえあれば、自転車に乗っているとの事でした。

MSWは不安を和らげようと「Tさん、ペースメーカー埋め込みを考えると夜も眠れなかったのではありませんか？」と声をかけました。すると意外な答えが返ってきました。

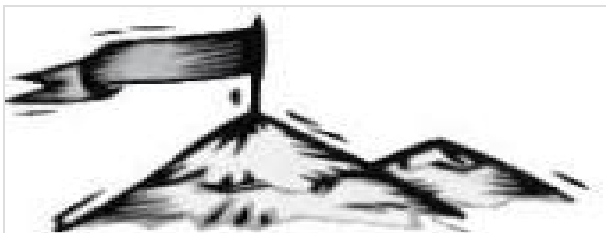
「私は、毎年ツールドおきなわに出て走っています。実は、今年もチームでエントリーしているんだ。ちまたでは、電動アシスト付自転車があるよね。私は、ペースメーカーを心臓に埋め込むことによって、心臓機能が今の倍になるんじゃないかと考えているんだ。」と話されました。MSWは、冗談なのか、真剣に話されているのかわからず、まじめに答えました。

「Tさん、そうなりますと改造人間になりますね。ツールドおきなわには、条件違反で出られないはずですよ。」と元気付けるつもりのはずが、ネガティブ思考になってしまい、反省しています(やらかしちゃいました)。

検査の結果、内服薬で様子を見ていくことになり、ペースメーカー埋め込みには至りませんでした(よかったです)。

「主治医にツールドおきなわに出ると話したら、笑っていたよ。ワーファリン(血液抗凝固剤)を飲んでるので、怪我でもしたら血が止まりにくいので気を付けるようにとも言われたよ・・・(笑い)。退院したら、練習始めようかと思っている！」と話されていました。

MSWには、理解できませんでした。なぜ、こうまでして走るのか・・・。



## お勧めコーナー

私たちは、ストレスのかかる職種の1つですよ。この本を読むと、不思議とエネルギーが湧いてきます。(挫折禁止)。

『明日を生きる言葉』(講談社)

著者：H. ジャクソン・ブラウンJr. 解説・監修：北方謙三



サブタイトルとして「幸福な人生に必要な511の知恵」

著者が、息子の役に立つような忠告を簡単に書き始めた贈り物ということのようです。

そこには、生きて行くための問題解決のヒントが隠されているような気がします。

そのいくつかを、ご紹介します。

- 毎日、3人を褒めなさい。・・・・・・(褒めて損をすることはない。ある人の褒める所を捜すのも、いい人間観察のひとつだ)
- 年に1度は、日の出をみよう。・・・・(気分を新たにする方法を、君は持っているか)
- 知り合いの誕生日は覚えておきたい(心遣いにはいつも具体性というものが必要なのだ)
- 他人の時間を大切に。約10分以上遅れる時には、必ず電話を入れる。
- 見放さない。誰にでも隠れた能力はあるものだ。信じられないことが毎日起きているのだから。
- 歯磨きのふたは、元通りに締めること。(細かいところで性格を見られている。日常の習慣が大切である)
- 予期せぬちょっとした贈り物で、好きな人を驚かせる。
- ダイエットしていることを言わないように。(結果は、言うのではなく見せるものだ)
- 間違いは、潔く(いさぎよく)認める。・・・・・・(ついでに謝る勇気を持つ)
- 子供を罰した後は、強く抱き締めてあげなさい。
- 仕事でも家族の関係でも、一番大切なことは 信頼である ということ覚えておく。
- 慎重に生涯の伴侶を選びなさい。この選択ひとつで、あなたの幸・不幸の90%は決められてしまうでしょう。
- よく耳を澄ましていなさい。好機は時々 とてもそっとノックするから。
- 同じくらいの医者を選びなさい。そうすれば一緒に年をとっていきます。(それは賢明だ)
- どうするべきか方法を言うのではなく、何がなされるべきか目標を教えてやりなさい。そうすると、驚くほど建設的な解決方法がでてきます。
- 常に独創的であれ。
- あなたが会う人はすべて、あなたが知らない何かを知っているものです。学ぶ事は多い
- まわりの人間の中で、一番積極的で情熱的な人間になりなさい。・・・・ 等々

## 編集後記

快く原稿の依頼を受けて頂いた皆様、ありがとうございました。

12月に入り、今年も残すところあと1ヶ月となりました。朝夕の寒さも増し冬らしくなってきました。

充実した年末年始を過ごすためにも、体調管理には気をつけていきましょう。

